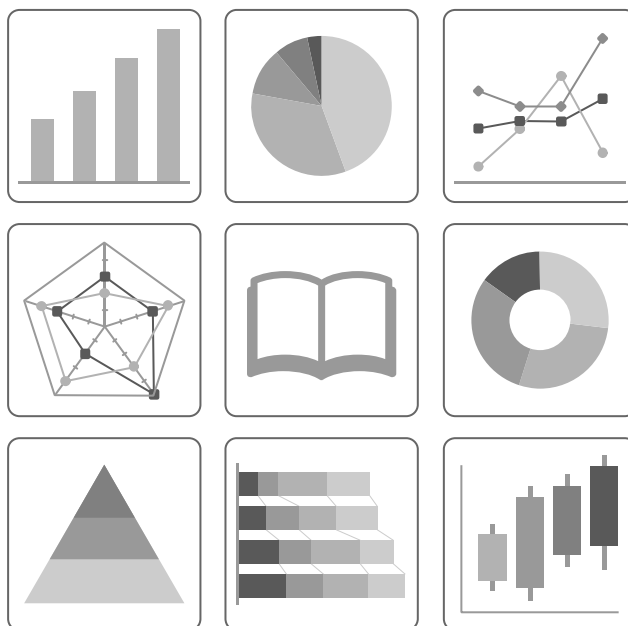


地域福祉計画の見直しに向けた アンケート結果 (市民向け・中間報告)



令和元年 12 月

寝屋川市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果.....	2

I 調査の概要

1 調査の目的

第四次寝屋川市地域福祉計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

寝屋川市在住の18歳以上の市民

3 調査期間

令和元年10月11日から令和元年10月31日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
市民	2,996 通	1,429 通	47.7%

6 調査結果の表示方法

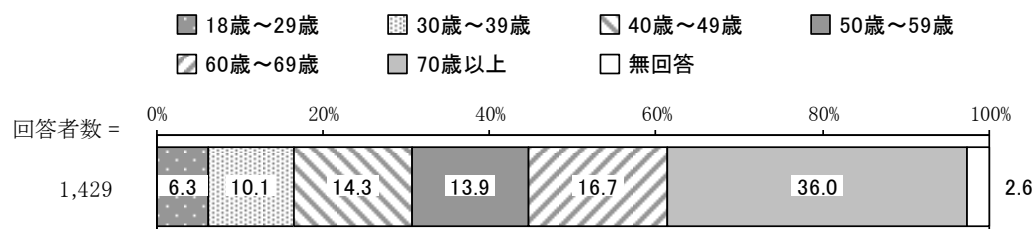
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

Ⅱ 調査結果

問 1 あなたの年齢、性別をお答えください。

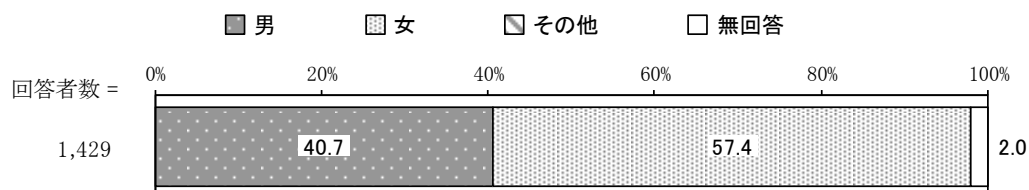
【年齢】

「70 歳以上」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「60 歳～69 歳」の割合が 16.7%、「40 歳～49 歳」の割合が 14.3%となっています。



【性別】

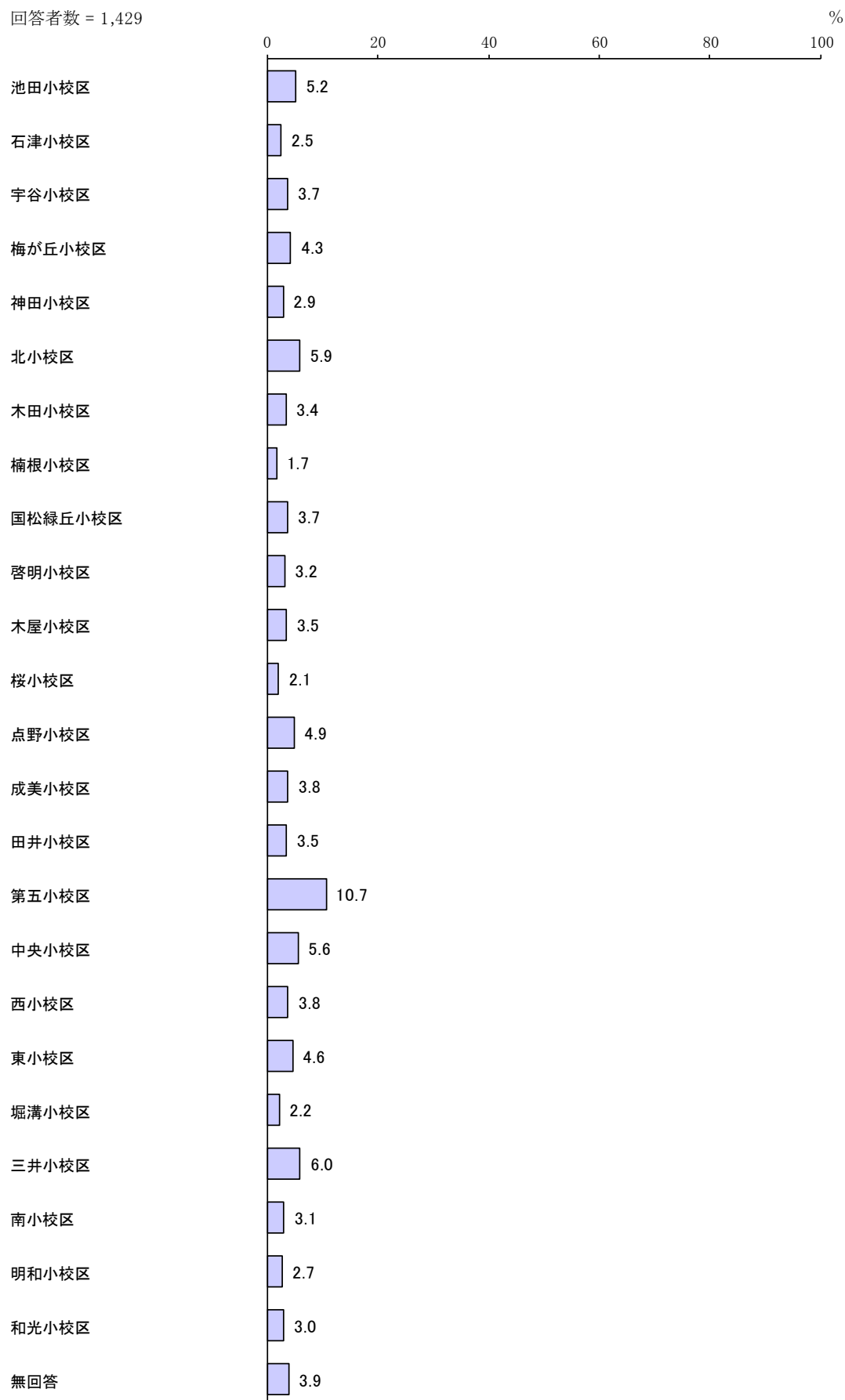
「男」の割合が 40.7%、「女」の割合が 57.4%となっています。



問2 あなたのお住まいの小学校区はどこですか。(○は1つ)

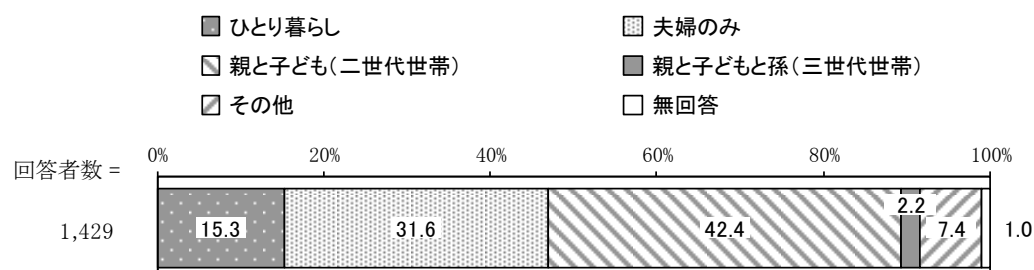
「第五小校区」の割合が10.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,429



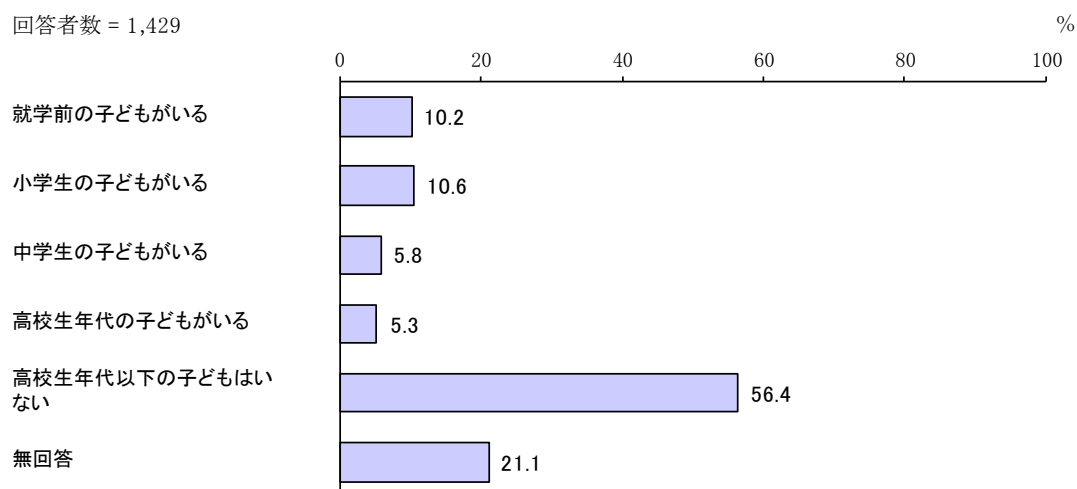
問3 現在同居されている世帯の構成は。(〇は1つ)

「親と子ども(二世世代世帯)」の割合が42.4%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が31.6%、「ひとり暮らし」の割合が15.3%となっています。



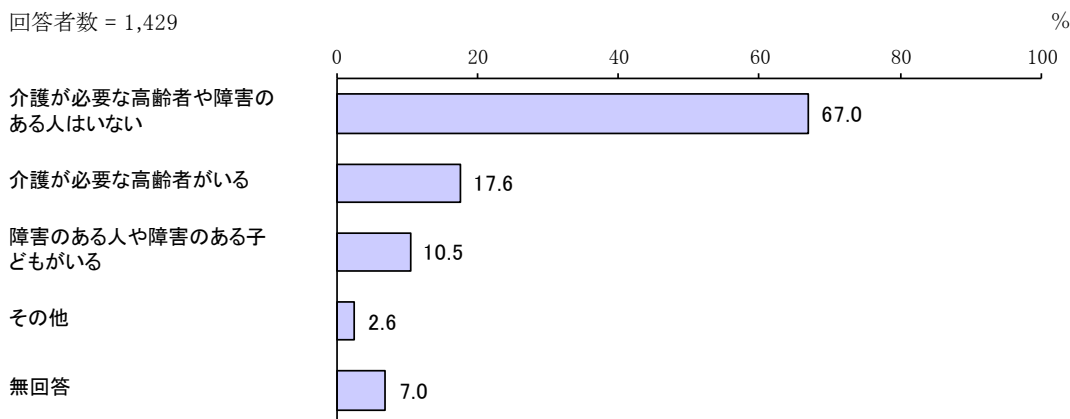
問4 あなた御自身を含め、御家族に高校生年代以下の子どもがいますか。(〇はいくつでも可)

「高校生年代以下の子どもはいない」の割合が56.4%と最も高く、次いで「小学生の子どもがいる」の割合が10.6%、「就学前の子どもがいる」の割合が10.2%となっています。



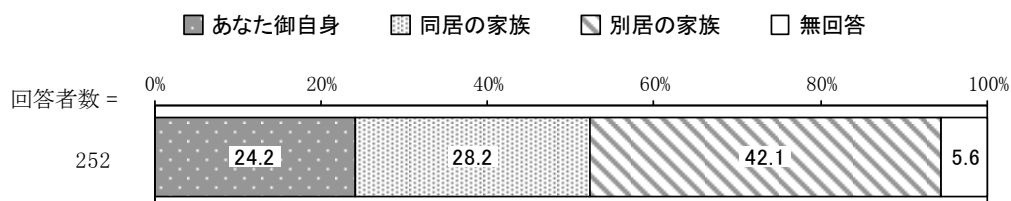
**問5 あなた御自身を含め、御家族に介護が必要な高齢者や障害のある人がいますか。
(〇はいくつでも可)**

「介護が必要な高齢者や障害のある人はいない」の割合が67.0%と最も高く、次いで「介護が必要な高齢者がいる」の割合が17.6%、「障害のある人や障害のある子どもがいる」の割合が10.5%となっています。



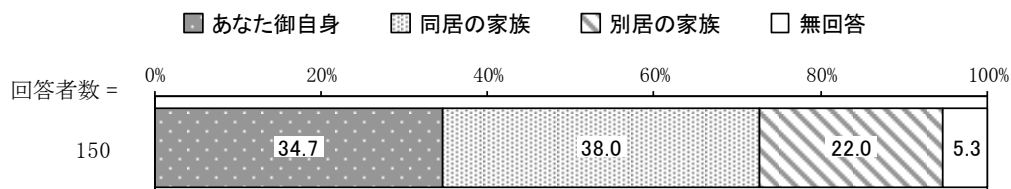
介護が必要な高齢者がいる

「別居の家族」の割合が42.1%と最も高く、次いで「同居の家族」の割合が28.2%、「あなた御自身」の割合が24.2%となっています。



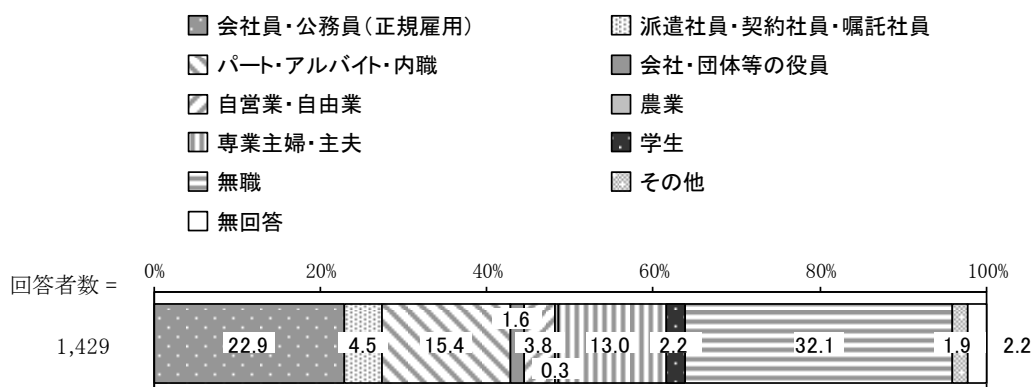
障害のある人や障害のある子どもがいる

「同居の家族」の割合が38.0%と最も高く、次いで「あなた御自身」の割合が34.7%、「別居の家族」の割合が22.0%となっています。



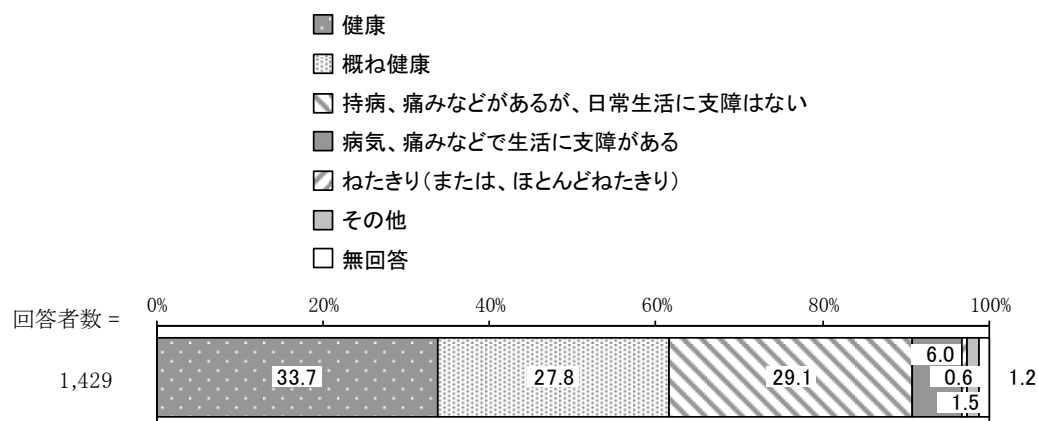
問6 あなたは就業または就学されていますか。(○は1つ)

「無職」の割合が32.1%と最も高く、次いで「会社員・公務員（正規雇用）」の割合が22.9%、「パート・アルバイト・内職」の割合が15.4%となっています。



問7 あなたの現在の健康状態は。(○は1つ)

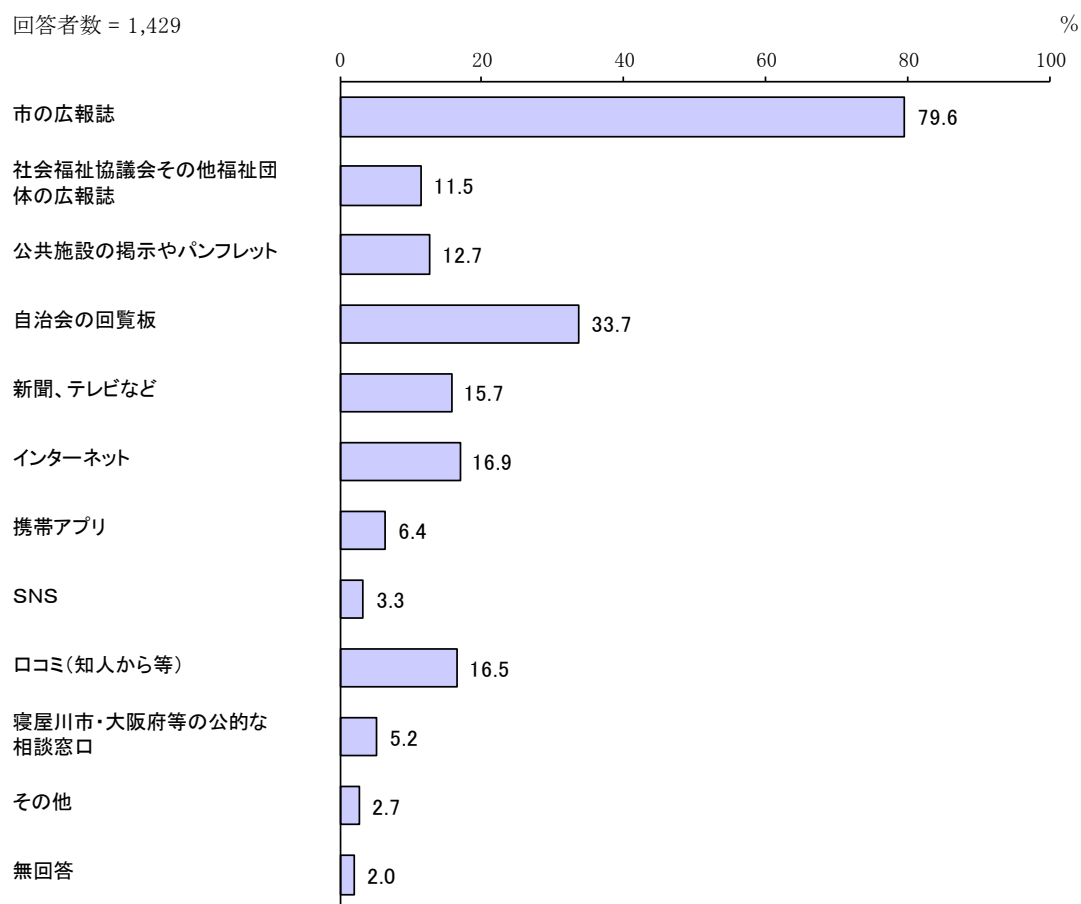
「健康」の割合が33.7%と最も高く、次いで「持病、痛みなどがあるが、日常生活に支障はない」の割合が29.1%、「概ね健康」の割合が27.8%となっています。



問 8 あなたが市の福祉に関する情報を得る手段はどれですか。(〇はいくつでも可)

「市の広報誌」の割合が 79.6%と最も高く、次いで「自治会の回覧板」の割合が 33.7%、「インターネット」の割合が 16.9%となっています。

回答者数 = 1,429

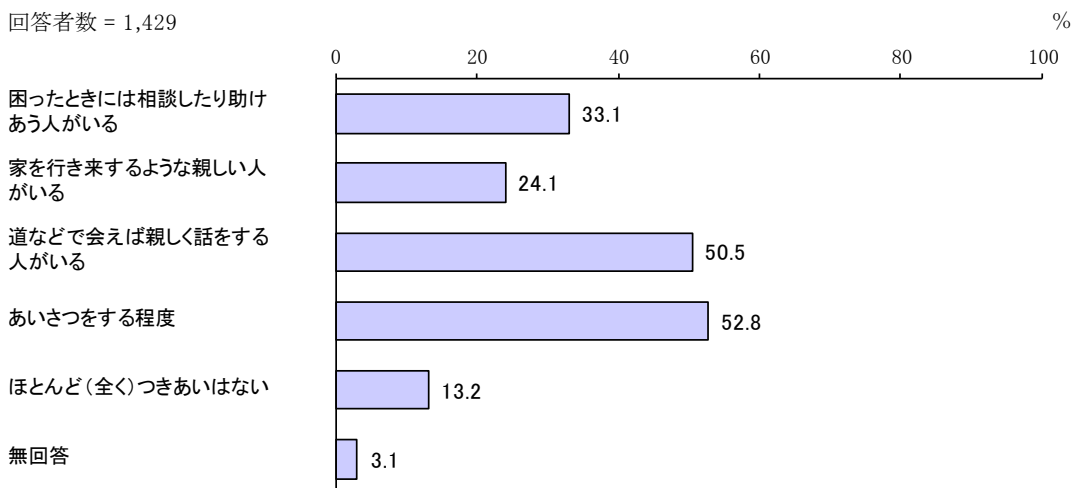


問9 あなたや同居の御家族は、近所の人とどの程度の交流がありますか。
(〇はいくつでも可)

あなた御自身

「あいさつをする程度」の割合が52.8%と最も高く、次いで「道などで会えば親しく話をする人がある」の割合が50.5%、「困ったときには相談したり助けあう人がある」の割合が33.1%となっています。

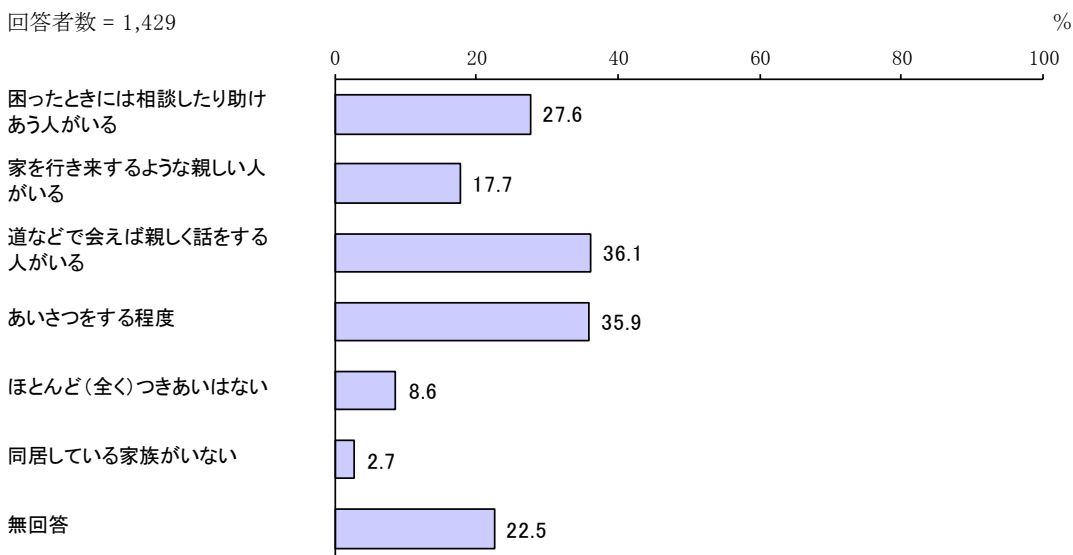
回答者数 = 1,429



同居の御家族

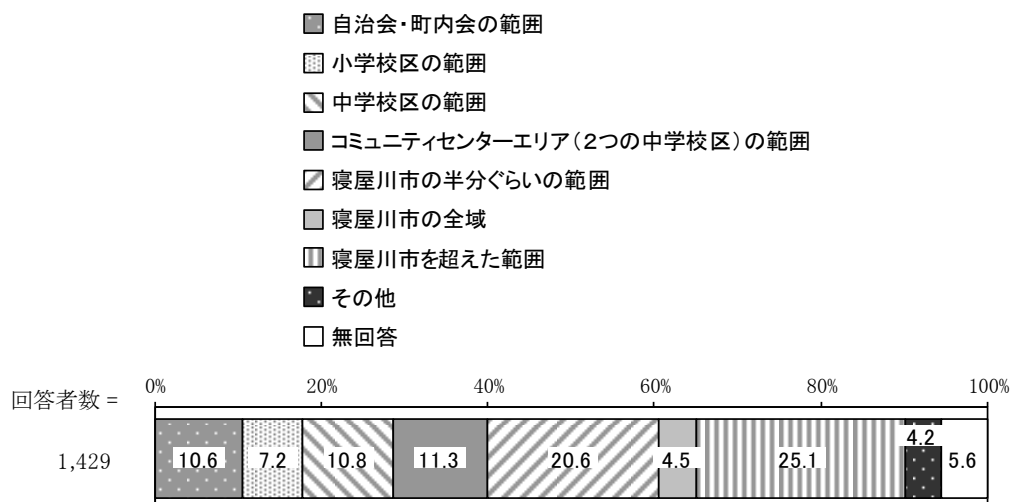
「道などで会えば親しく話をする人がある」の割合が36.1%と最も高く、次いで「あいさつをする程度」の割合が35.9%、「困ったときには相談したり助けあう人がある」の割合が27.6%となっています。

回答者数 = 1,429



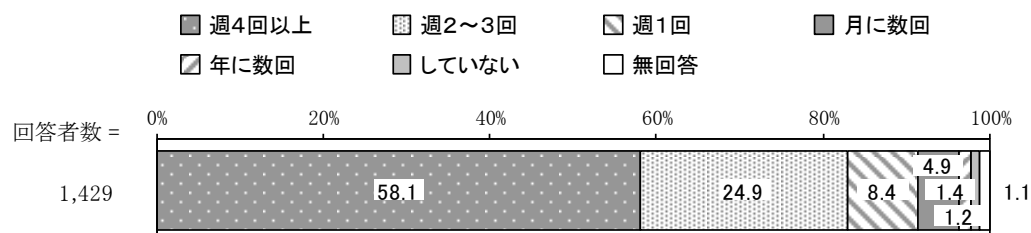
問 10 通勤や通学は除いて、あなたが日常の買物、活動などで行動する範囲は、次のどれに近いですか。（○は1つ）

「寝屋川市を超えた範囲」の割合が 25.1%と最も高く、次いで「寝屋川市の半分ぐらいの範囲」の割合が 20.6%、「コミュニティセンターエリア（2つの中学校区）の範囲」の割合が 11.3%となっています。



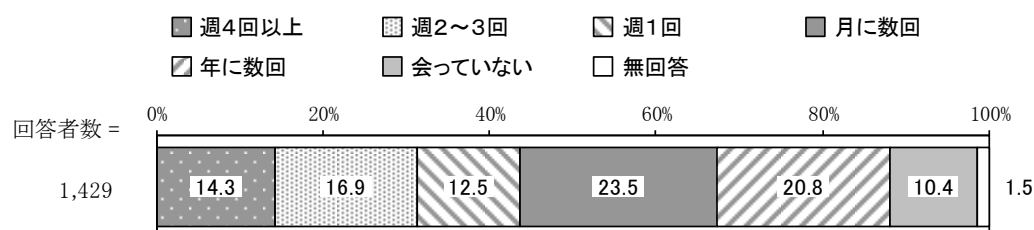
問 11 あなたが外出する頻度はどのくらいですか。（○は1つ）

「週4回以上」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「週2～3回」の割合が 24.9%となっています。



問 12 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（○は1つ）

「月に数回」の割合が 23.5%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が 20.8%、「週2～3回」の割合が 16.9%となっています。



問 13 あなたは、日常生活で困っていることがありますか。また、だれかに助けてほしいと思うような特に困っていることがありますか。(〇はいくつでも可)

困っている

「困っていることがない」の割合が 17.0%と最も高く、次いで「暮らし向き（経済的な状況）がよくない」の割合が 12.0%、「力仕事や屋外の掃除などに不自由を感じている」の割合が 11.1%となっています。

回答者数 = 1,429



特に困っている

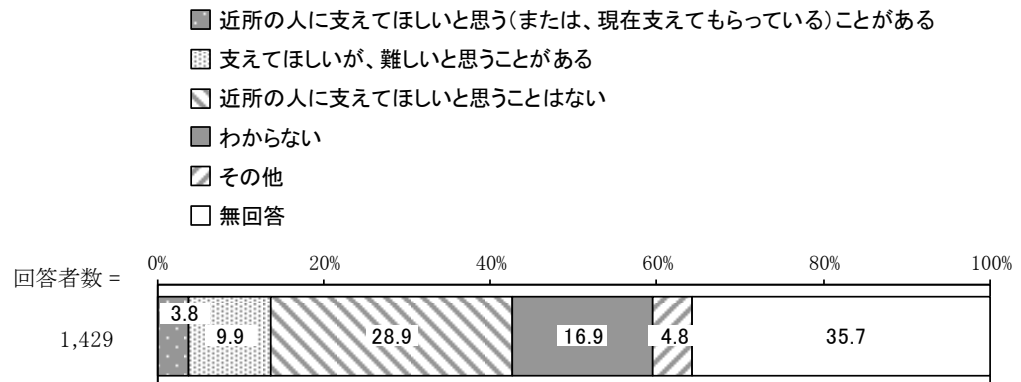
「暮らし向き（経済的な状況）がよくない」の割合が3.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,429



問 14 問 13 でお答えいただいたような「困りごと」について、近所の人に支援してほしいと思うことがありますか。(○は1つ)

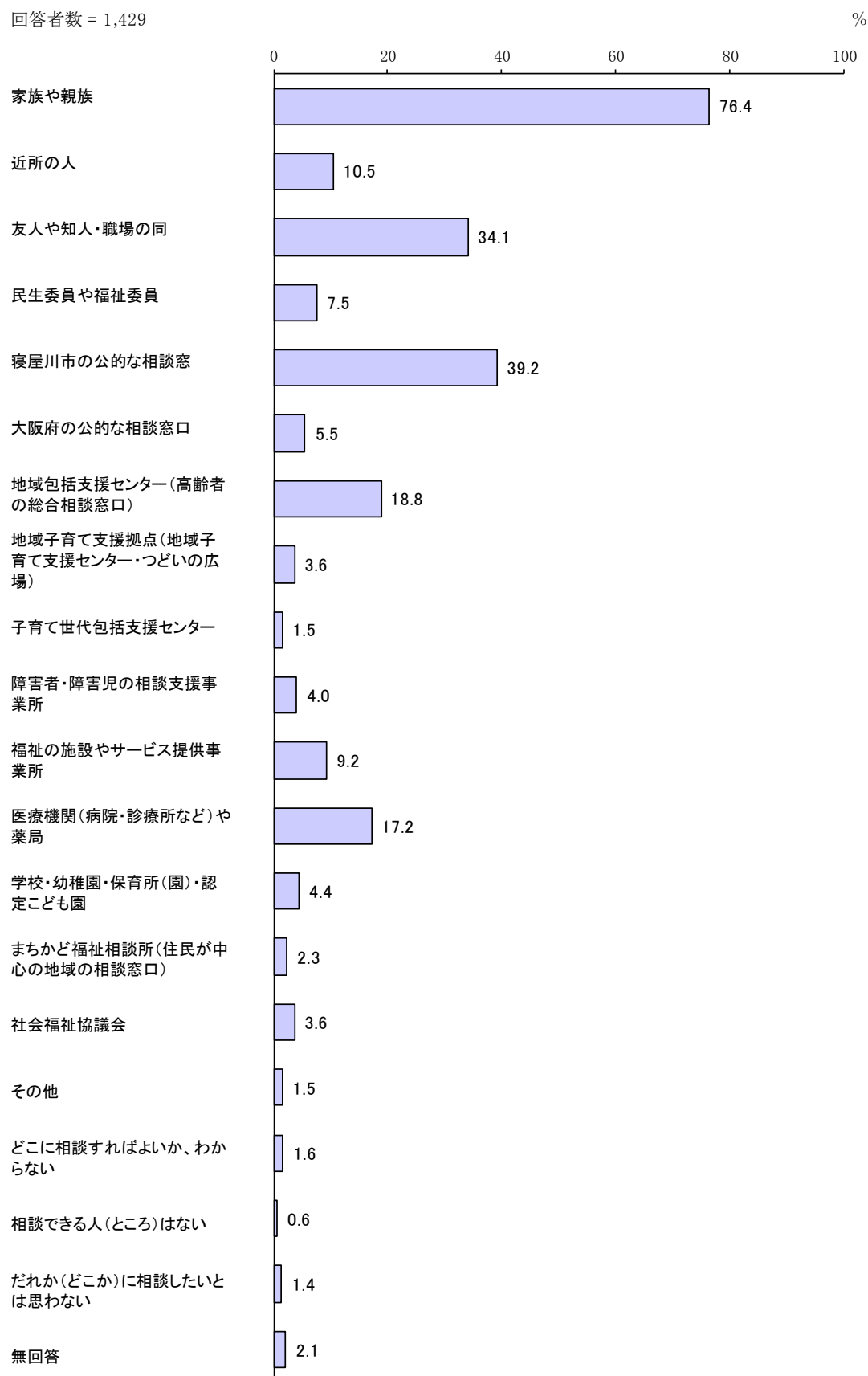
「近所の人に支えてほしいと思うことはない」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 16.9%となっています。



問 15 あなたは福祉、介護、子育てなどに関して困ったときに、だれ（どこ）に相談しようと思いますか。（〇はいくつでも可）

「家族や親族」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「寝屋川市の公的な相談窓」の割合が 39.2%、「友人や知人・職場の同」の割合が 34.1%となっています。

回答者数 = 1,429



問 16 これまでに福祉、介護、子育てなどで困ったときに、あなたが実際に相談したことがある人（ところ）がありますか。（○はいくつでも可）

「家族や親族」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「相談するような困ったことはなかった」の割合が 26.1%、「友人や知人・職場の同」の割合が 21.1%となっています。

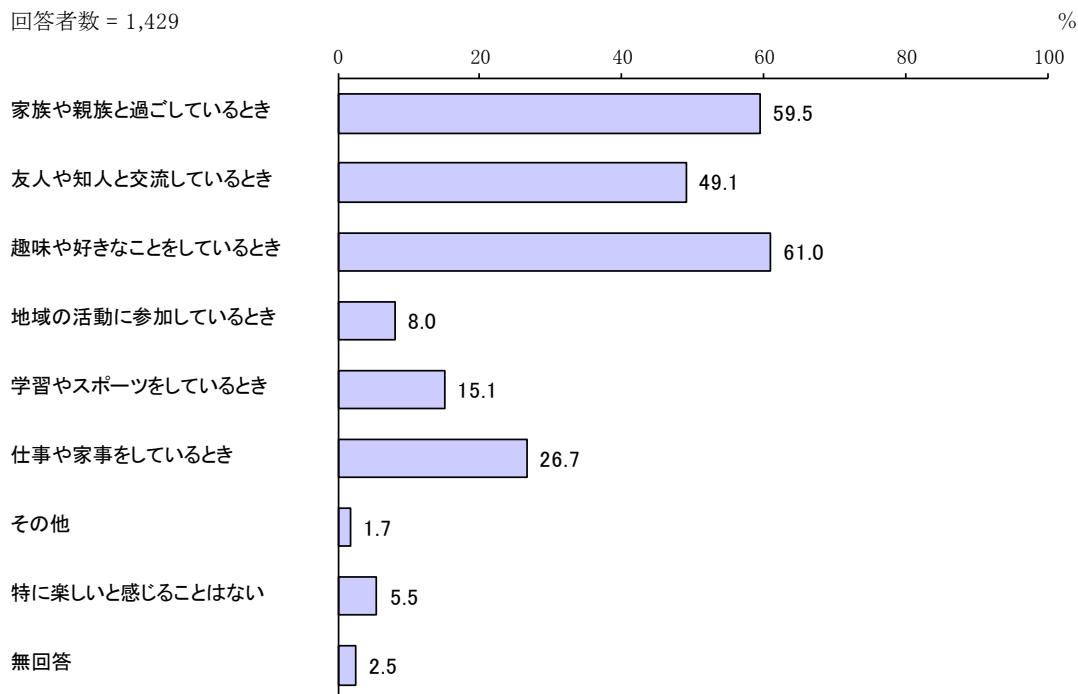
回答者数 = 1,429



問 17 あなたは、日常生活の中で、どのようなときに生きがいや充実感を感じますか。
(〇はいくつでも可)

「趣味や好きなことをしているとき」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「家族や親族と過ごしているとき」の割合が 59.5%、「友人や知人と交流しているとき」の割合が 49.1%となっています。

回答者数 = 1,429



問 18 隣近所で困っている方がおられた場合、「1 手助けできる（現在既に手助けしている）こと」、「2 今後手助けできると思うこと」はありますか。また、あなたが「4 現在、または、将来的に手助けをしてほしいと思うこと」はありますか。それぞれに○を付けてください。

『①安否確認の声かけ』で「手助けできる（現在、既に手助けしている）」の割合が高くなっています。また、『①安否確認の声かけ』『⑭災害時における避難』で「現在、または、将来的に手助けをしてほしいと思うこと」の割合が高くなっています。

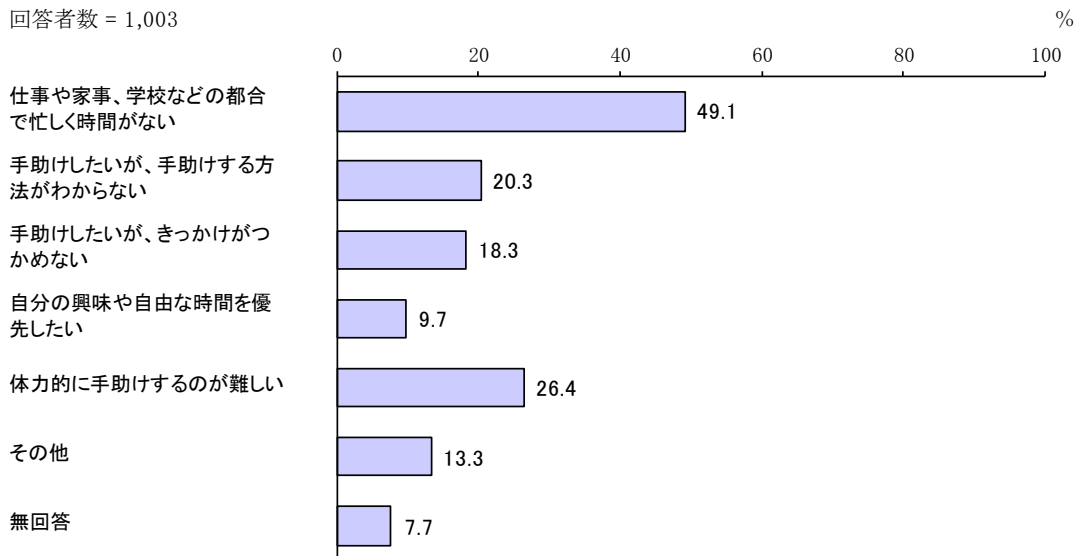
単位：％

区分	回答者数 (件)	1 手助けできる (現在、既に手助け している)	2 今後手助けできる	3 手助けできない	4 現在、または、将来的 に手助けをしてほし いと思うこと	無 回 答
①安否確認の声かけ	1,429	23.4	37.2	12.7	15.7	23.4
②話し相手	1,429	17.2	30.2	20.2	7.0	31.1
③悩み事、心配事の相談	1,429	12.2	20.6	27.3	6.0	37.8
④ちょっとした買い物	1,429	12.7	27.5	24.1	7.2	33.3
⑤ちょっとした家事(電球交換など)	1,429	11.1	25.3	24.2	7.3	36.4
⑥ごみ出し	1,429	13.1	27.2	24.2	4.5	34.5
⑦食事づくりや洗濯	1,429	4.5	9.0	43.0	5.0	41.0
⑧短時間の子どもの預かり	1,429	4.5	11.4	40.0	2.4	43.3
⑨子育ての相談	1,429	5.3	15.2	33.9	2.4	44.6
⑩保育園、幼稚園の送迎	1,429	3.2	9.3	42.8	2.4	43.5
⑪通院の付き添い・送迎	1,429	4.2	10.0	41.2	7.3	40.4
⑫病気の時の看病	1,429	3.5	6.6	45.3	5.1	41.5
⑬高齢者や障害のある人の介護、介助	1,429	3.5	8.1	43.4	7.2	41.1
⑭災害時における避難	1,429	9.7	30.9	18.5	17.2	32.3

問 19 現在、手助けできない、または、手助けできない理由は何ですか。
(〇はいくつでも可)

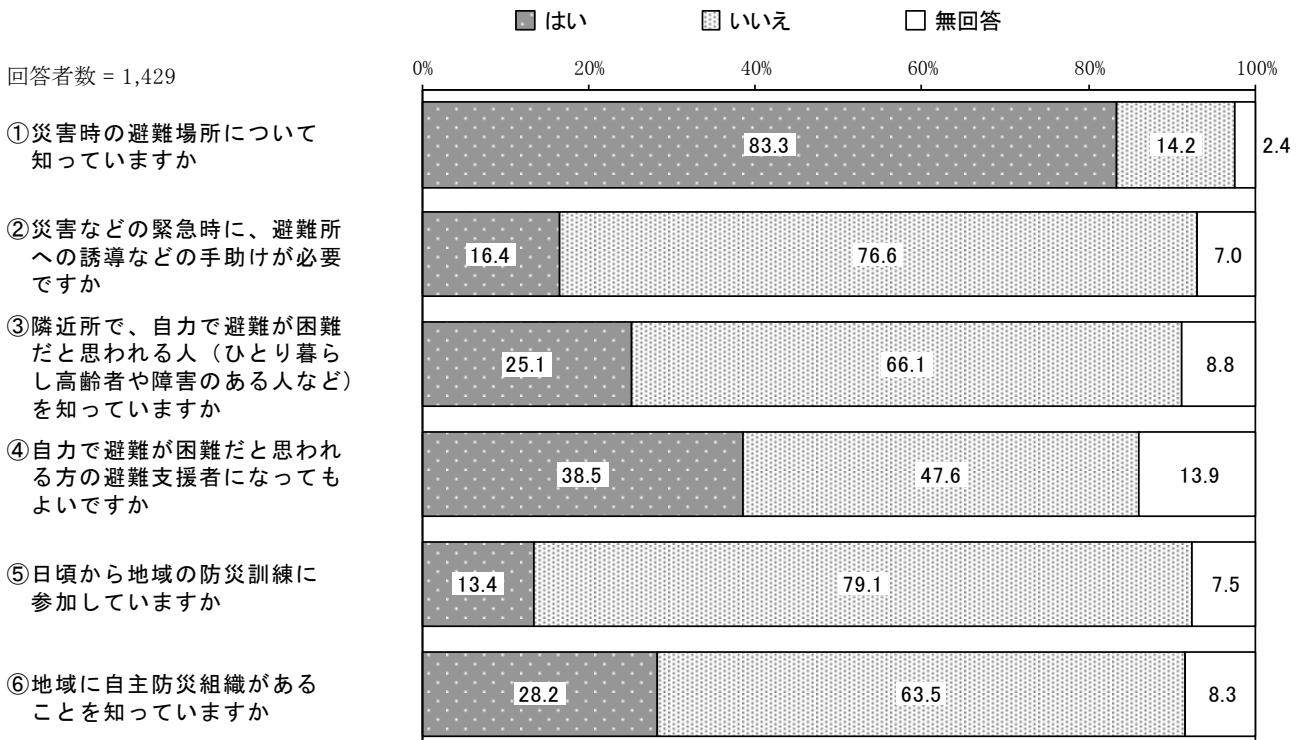
「仕事や家事、学校などの都合で忙しく時間がない」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「体力的に手助けするのが難しい」の割合が 26.4%、「手助けしたいが、手助けする方法がわからない」の割合が 20.3%となっています。

回答者数 = 1,003



問 20 あなたの防災に対する日頃からの取組や、災害など緊急時の対応について、お聞かせください。

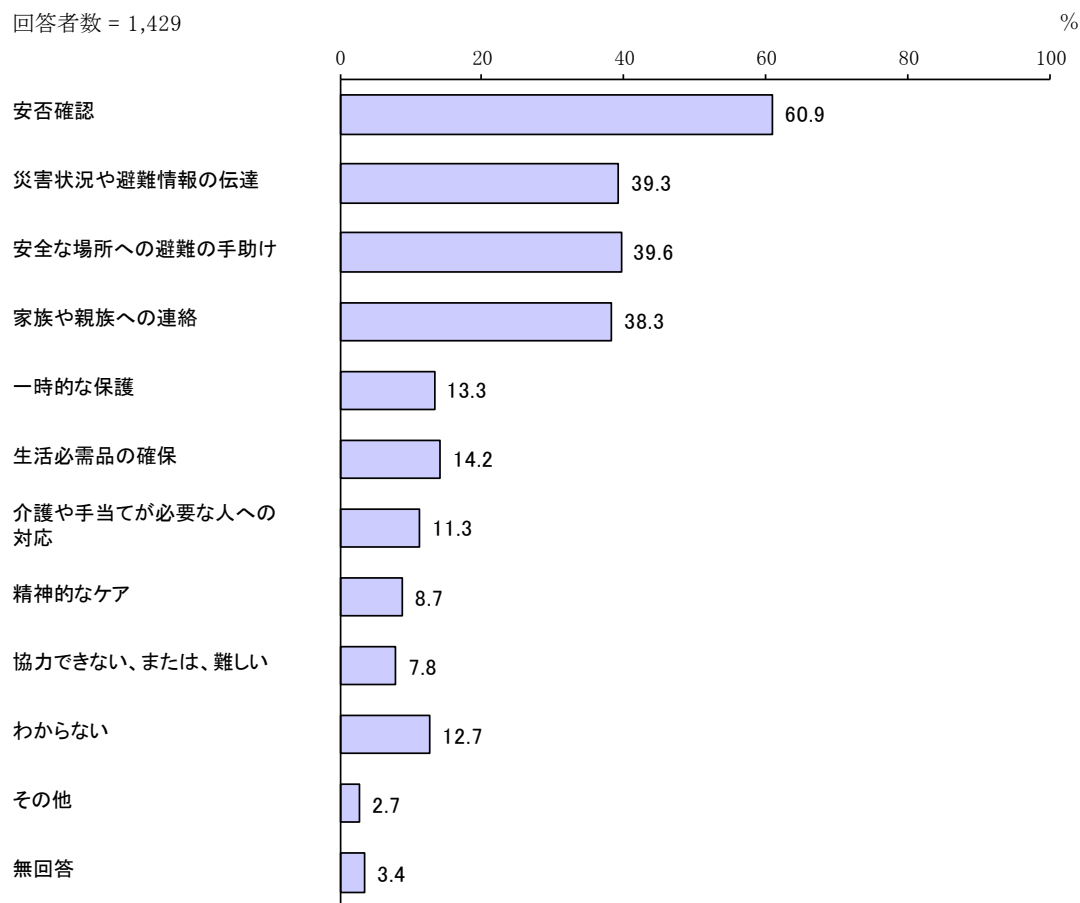
『①災害時の避難場所について知っていますか』で「はい」の割合が高くなっています。また、『②災害などの緊急時に、避難所への誘導などの手助けが必要ですか』『⑤日頃から地域の防災訓練に参加していますか』で「いいえ」の割合が高くなっています。



問 21 大地震などの災害が起こった時に、あなたは家族以外の災害時に支援が必要な方のためにどのような助け合いや協力ができますか。（〇はいくつでも可）

「安否確認」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「安全な場所への避難の手助け」の割合が 39.6%、「災害状況や避難情報の伝達」の割合が 39.3%となっています。

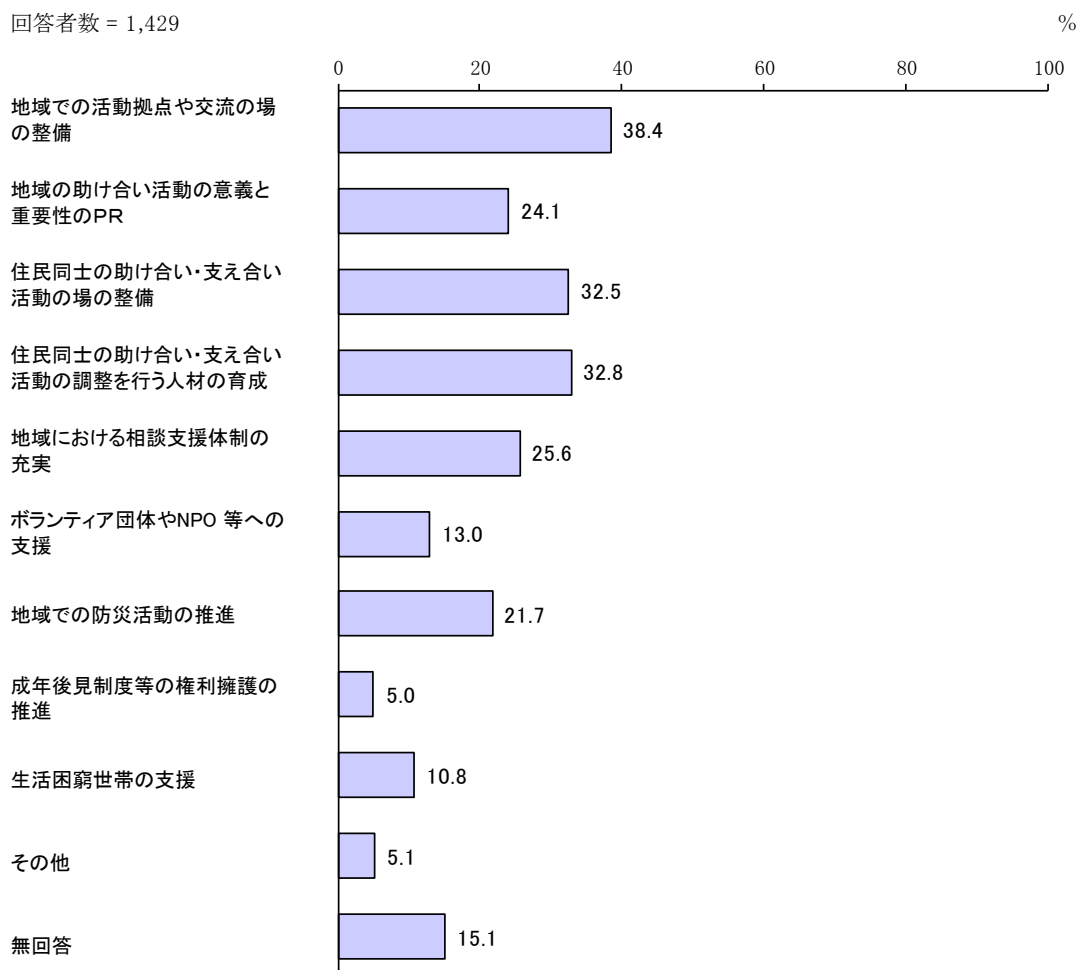
回答者数 = 1,429



問 22 あなたは、身近な地域における住民同士の助け合い、支え合いを推進していくためには、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（〇はいくつでも可）

「地域での活動拠点や交流の場の整備」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「住民同士の助け合い・支え合い活動の調整を行う人材の育成」の割合が 32.8%、「住民同士の助け合い・支え合い活動の場の整備」の割合が 32.5%となっています。

回答者数 = 1,429



問 23 あなたは、福祉に関する次のような活動に参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。(○はいくつでも可)

『①自治会、地域協働協議会、校区福祉委員会（サロン）などの身近な地域での福祉活動』『②ボランティア、NPOなどの団体での福祉活動』『③同じ福祉ニーズや課題をもつ人どうしの当事者活動』で「参加したいとは思わない」の割合が高くなっています。

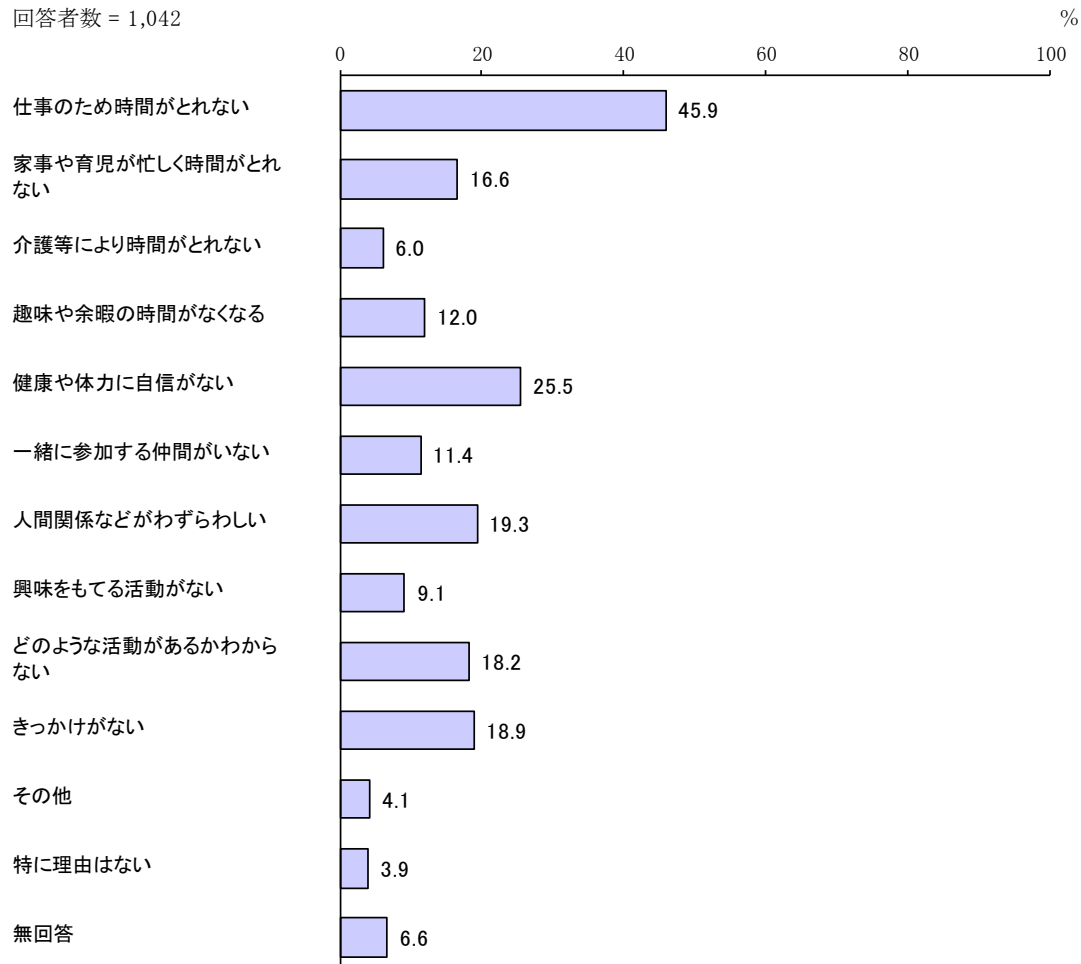
単位：％

区分	回答者数 (件)	1 運営スタッフとして参加している	2 参加者として参加している	3 今後、運営スタッフとして参加してみたい	4 今後、参加者として参加してみたい	5 参加したいとは思わない	無回答
①自治会、地域協働協議会、校区福祉委員会（サロン）などの身近な地域での福祉活動	1,429	3.6	5.7	2.1	16.6	41.8	31.4
②ボランティア、NPOなどの団体での福祉活動	1,429	2.2	2.0	2.4	14.8	43.8	35.4
③同じ福祉ニーズや課題をもつ人どうしの当事者活動	1,429	0.7	1.3	1.5	15.2	40.7	41.1
④その他	1,429	0.3	0.3	0.1	1.1	10.6	87.6
⑤特にない	1,429	1.0	0.5	0.4	2.3	17.1	79.8

問 25 現在、福祉に関する活動に参加していない、または、参加しない理由は何ですか。
(○はいくつでも可)

「仕事のため時間がとれない」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「健康や体力に自信がない」の割合が 25.5%、「人間関係などがわずらわしい」の割合が 19.3%となっています。

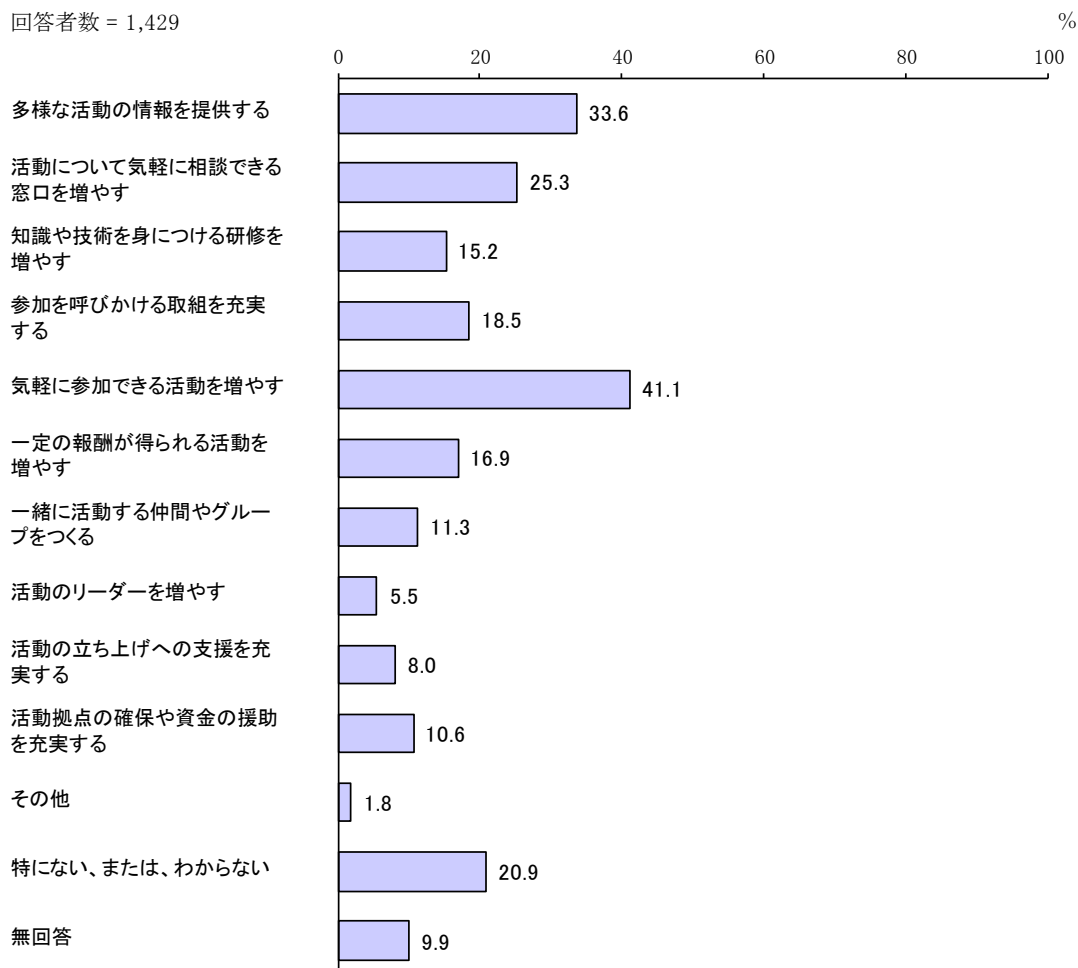
回答者数 = 1,042



問 26 市民が福祉に関する活動にもっと参加するには、どのような取組が“特に効果的”だと思いますか。（〇はいくつでも可）

「気軽に参加できる活動を増やす」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「多様な活動の情報を提供する」の割合が 33.6%、「活動について気軽に相談できる窓口を増やす」の割合が 25.3%となっています。

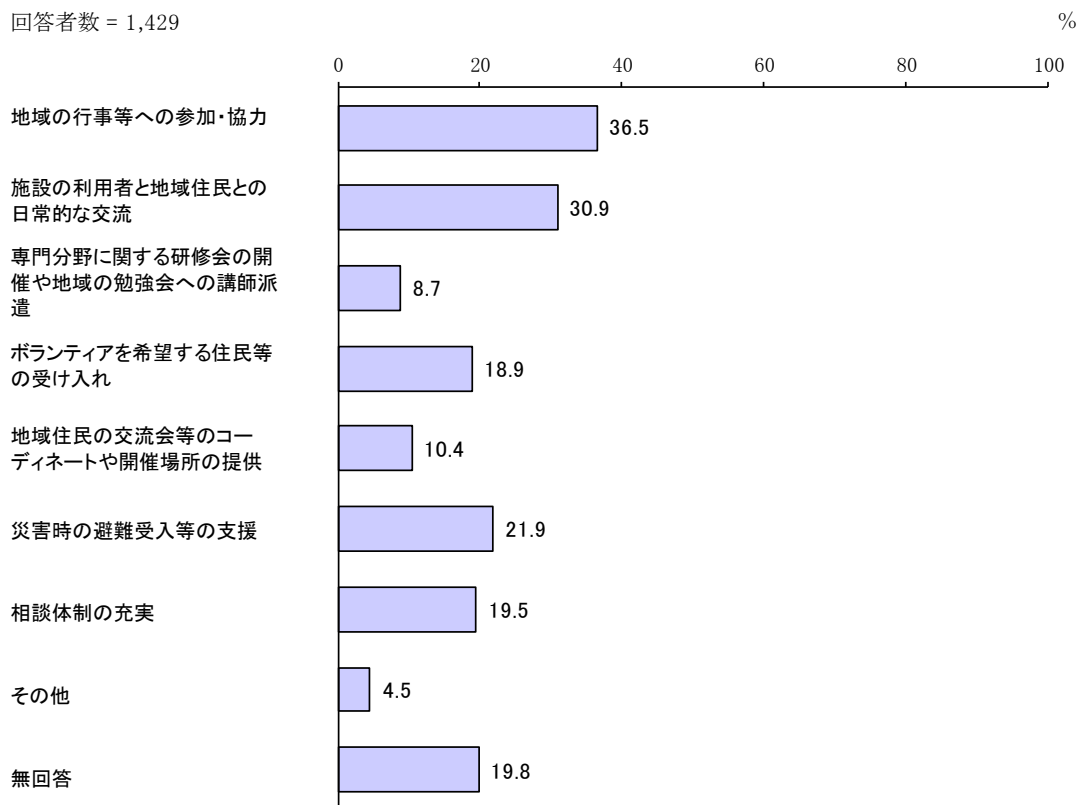
回答者数 = 1,429



問 27 あなたは、地域にある社会福祉施設（老人福祉施設、保育所等）は地域とどのように関わっていけばいいと思いますか。（○はいくつでも可）

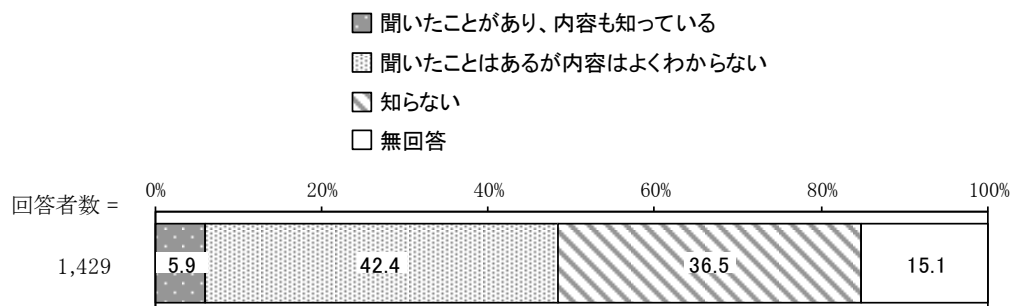
「地域の行事等への参加・協力」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「施設の利用者と地域住民との日常的な交流」の割合が 30.9%、「災害時の避難受入等の支援」の割合が 21.9%となっています。

回答者数 = 1,429



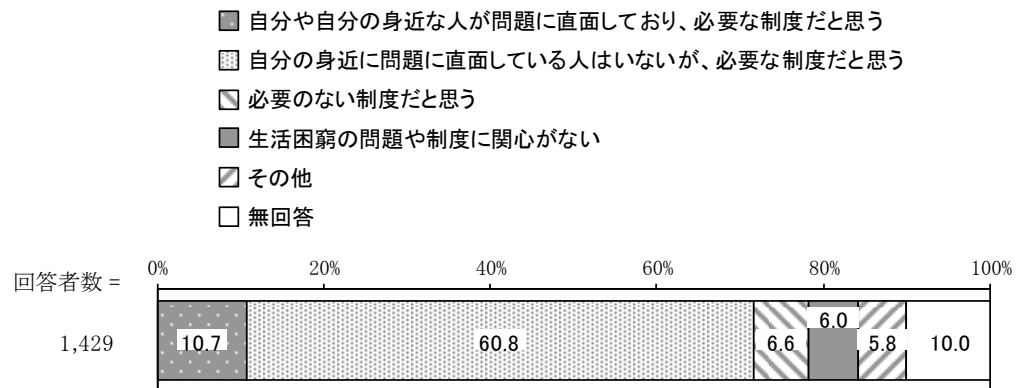
問 28 生活困窮者自立支援法について、どの程度知っていますか。（○は1つ）

「聞いたことはあるが内容はよくわからない」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 36.5%となっています。



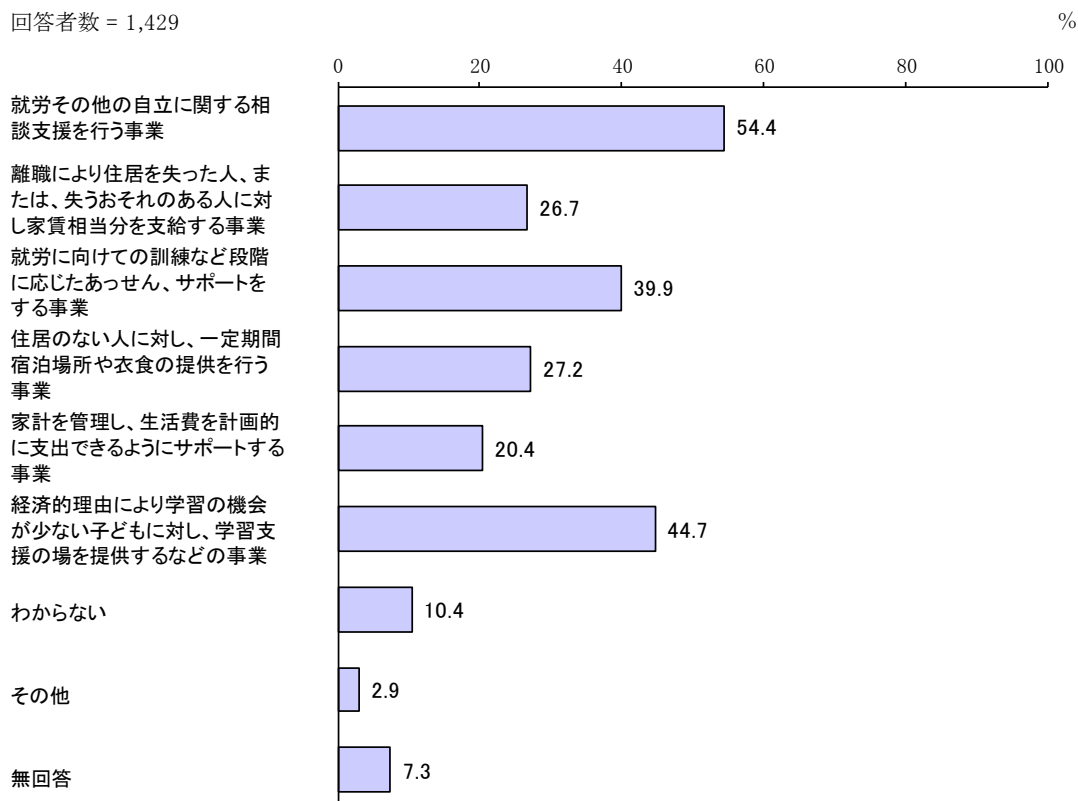
問 29 あなたは生活困窮の問題や支援制度についてどう思われますか。(○は1つ)

「自分の身近に問題に直面している人はいないが、必要な制度だと思う」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「自分や自分の身近な人が問題に直面しており、必要な制度だと思う」の割合が 10.7%となっています。



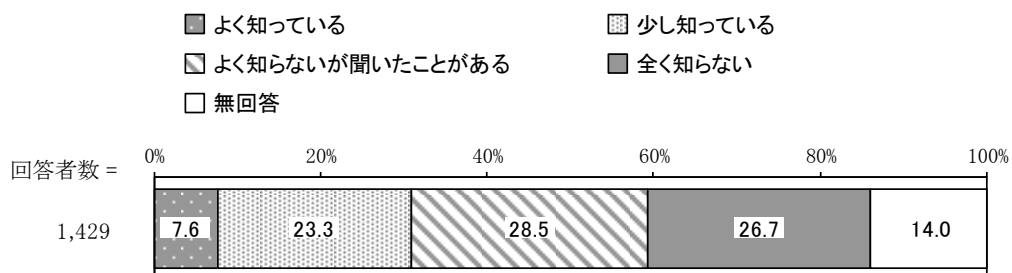
問 30 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することが困難になったとして、必要と思われる支援内容は、次のどれですか。(○はいくつでも可)

「就労その他の自立に関する相談支援を行う事業」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「経済的理由により学習の機会が少ない子どもに対し、学習支援の場を提供するなどの事業」の割合が 44.7%、「就労に向けての訓練など段階に応じたあっせん、サポートをする事業」の割合が 39.9%となっています。



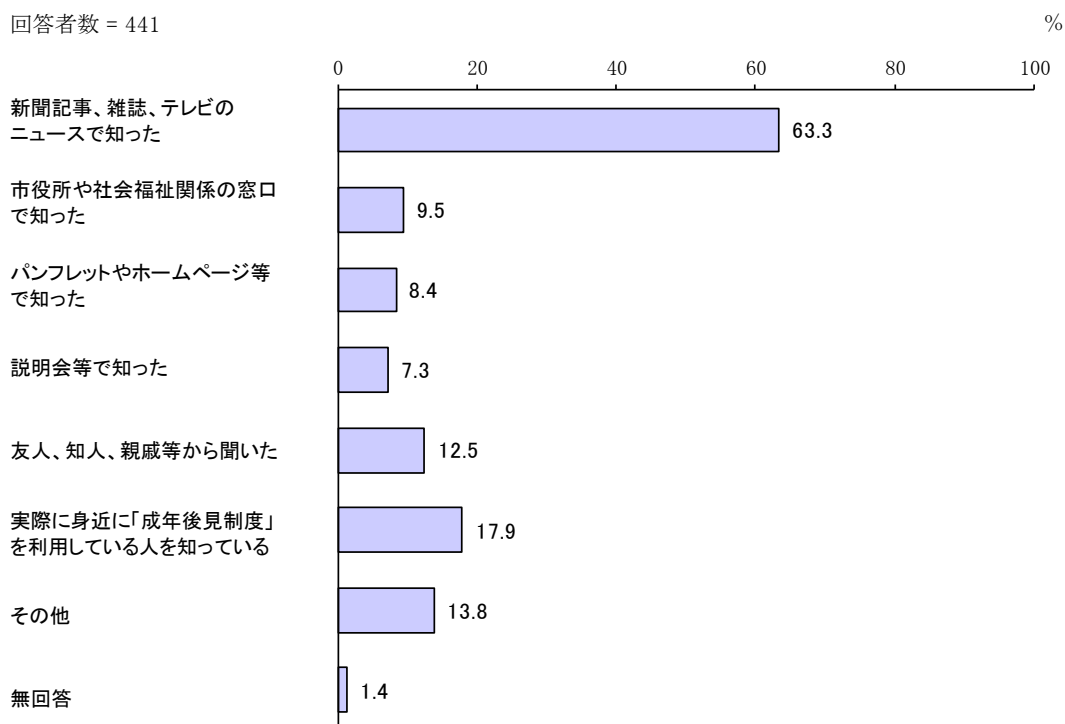
問 31 「成年後見制度」を御存知ですか。(○は1つ)

「よく知らないが聞いたことがある」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「全く知らない」の割合が 26.7%、「少し知っている」の割合が 23.3%となっています。



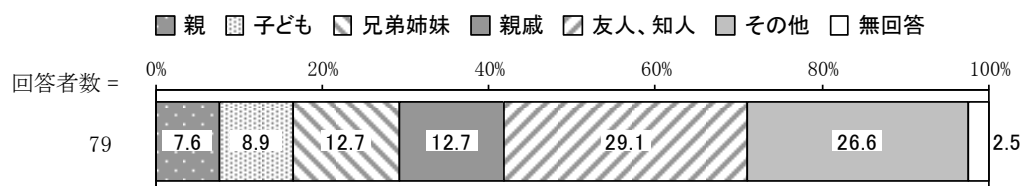
問 32 どこで「成年後見制度」を知りましたか。(○はいくつでも可)

「新聞記事、雑誌、テレビのニュースで知った」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「実際に身近に「成年後見制度」を利用している人を知っている」の割合が 17.9%、「友人、知人、親戚等から聞いた」の割合が 12.5%となっています。



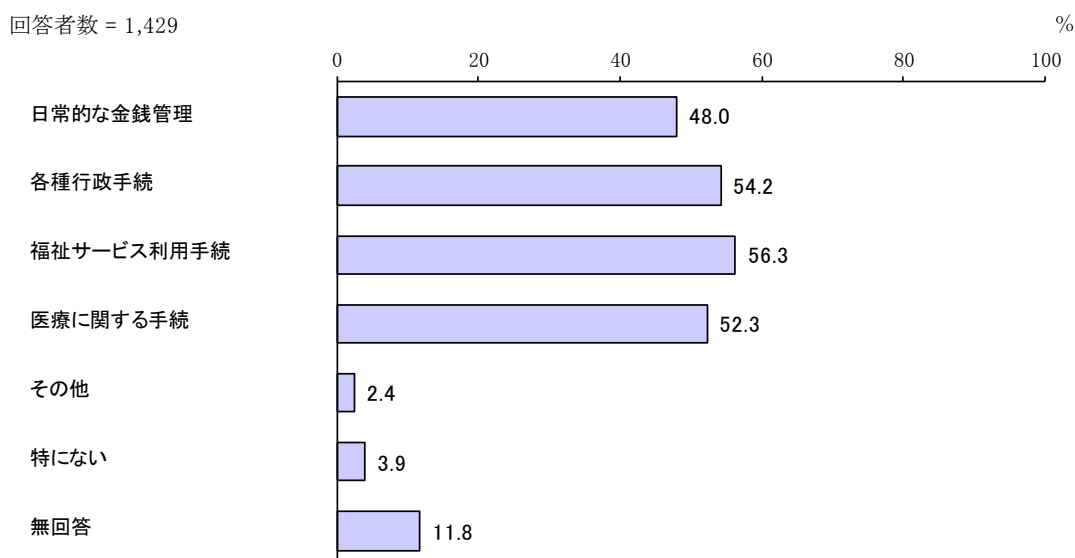
問 33 実際に利用しているのはあなたから見てどなたですか。(○は1つ)

「友人、知人」の割合が29.1%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」、「親戚」の割合が12.7%となっています。



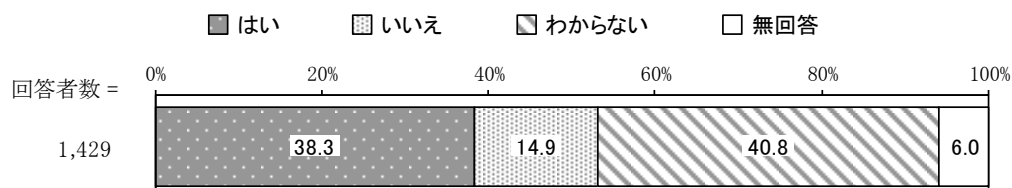
問 34 高齢者や障害のある人にとって、日常生活の中で将来的に不安を感じると思われるものはどのようなことですか。(○はいくつでも可)

「福祉サービス利用手続」の割合が56.3%と最も高く、次いで「各種行政手続」の割合が54.2%、「医療に関する手続」の割合が52.3%となっています。



問 35 あなた自身が認知症などで判断が十分にできなくなったとき、「成年後見制度」を利用したいと思いますか。(○は1つ)

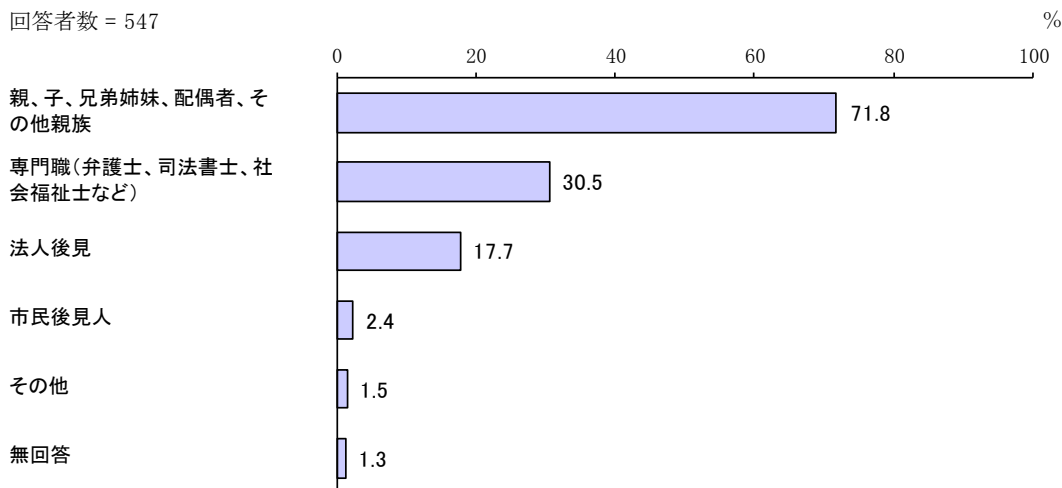
「わからない」の割合が40.8%と最も高く、次いで「はい」の割合が38.3%、「いいえ」の割合が14.9%となっています。



問 36 後見人は誰になってもらいたいですか。(〇はいくつでも可)

「親、子、兄弟姉妹、配偶者、その他親族」の割合が71.8%と最も高く、次いで「専門職（弁護士、司法書士、社会福祉士など）」の割合が30.5%、「法人後見」の割合が17.7%となっています。

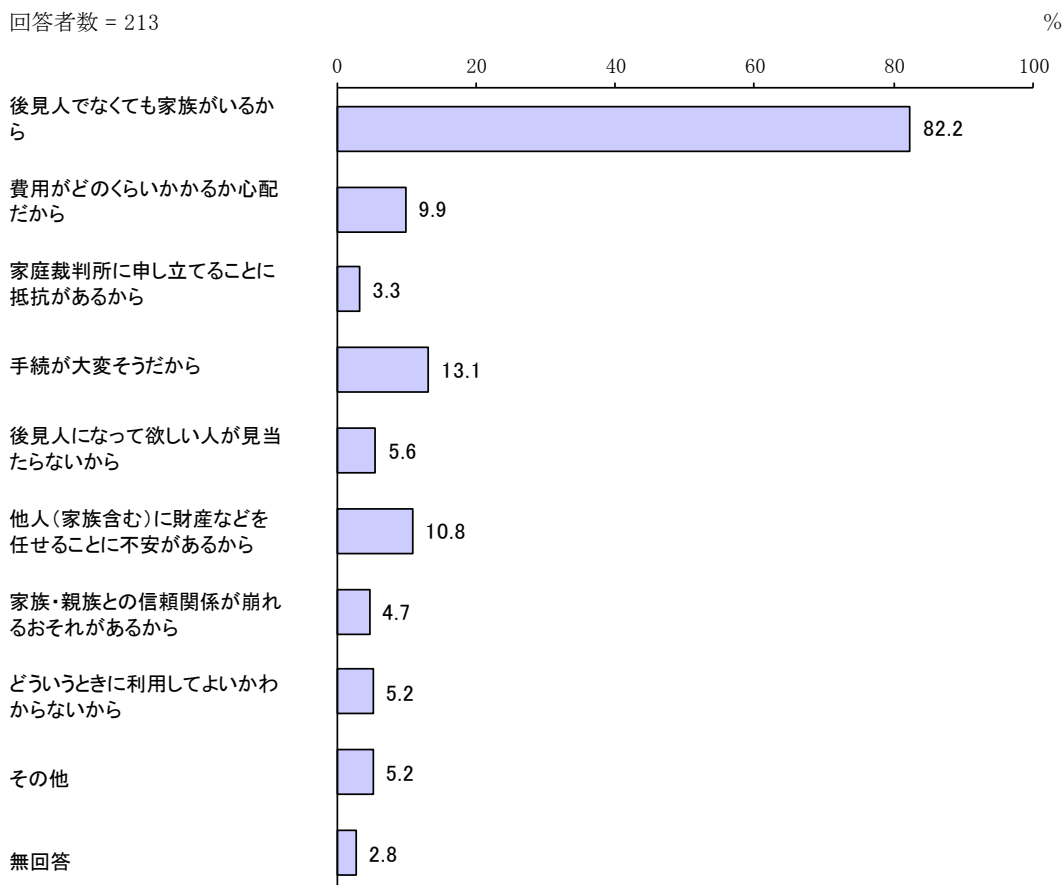
回答者数 = 547



問 37 「成年後見制度」を利用したくない理由は何ですか。(〇はいくつでも可)

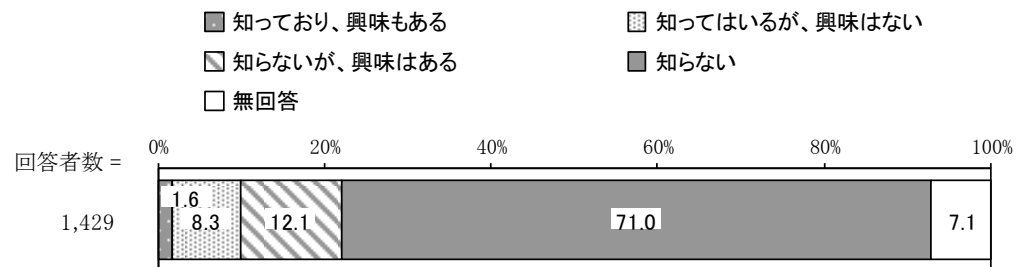
「後見人でなくても家族がいるから」の割合が82.2%と最も高く、次いで「手続が大変そうだから」の割合が13.1%、「他人（家族含む）に財産などを任せることに不安があるから」の割合が10.8%となっています。

回答者数 = 213



問 38 あなたは、「市民後見人」について知っていますか。また、興味はありますか。
(○は1つ)

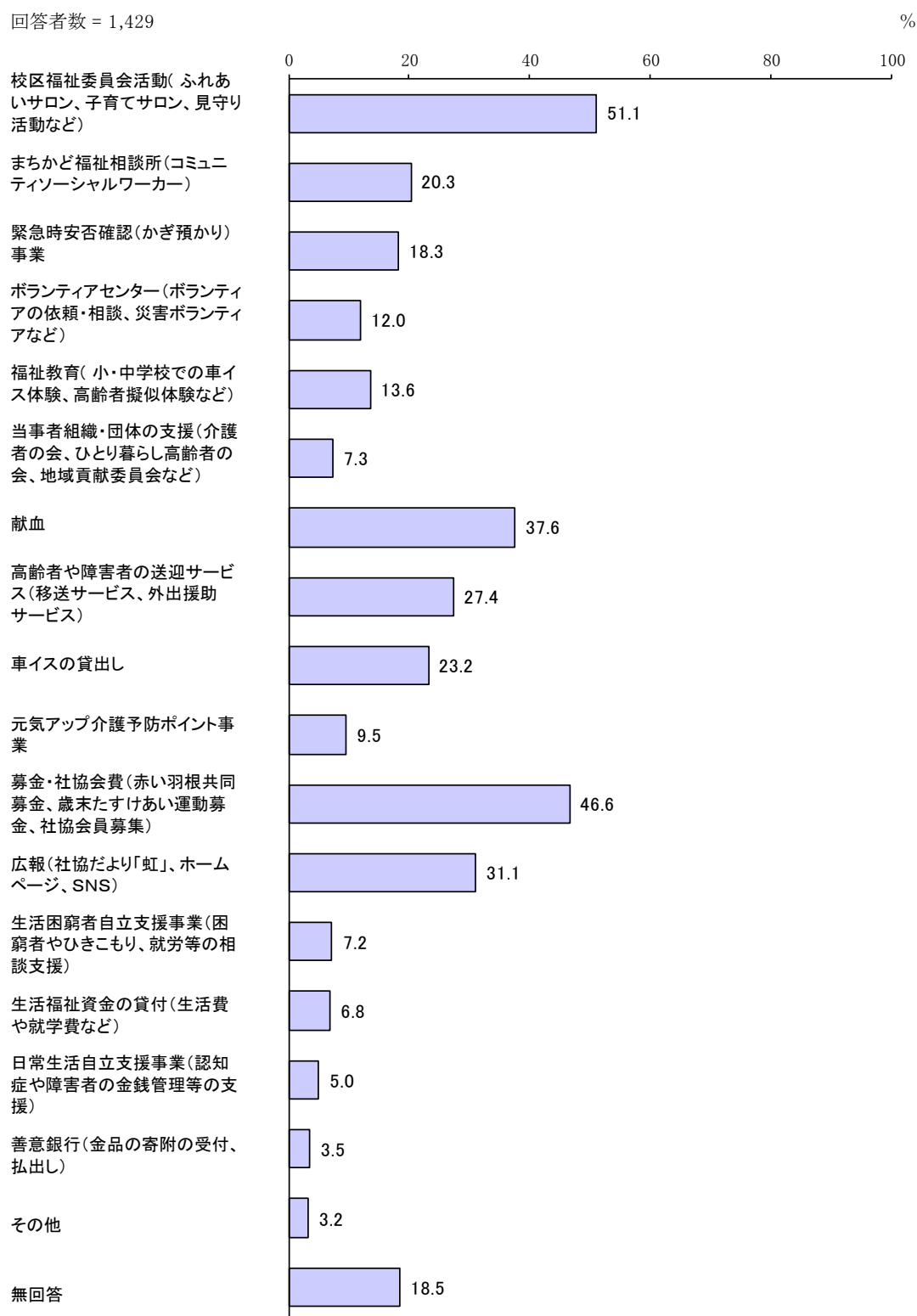
「知らない」の割合が71.0%と最も高く、次いで「知らないが、興味はある」の割合が12.1%となっています。



問 39 社会福祉協議会が行っている事業や活動について、あなたが御存知のものをお聞かせください。（〇はいくつでも可）

「校区福祉委員会活動（ふれあいサロン、子育てサロン、見守り活動など）」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「募金・社協会費（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金、社協会員募集）」の割合が 46.6%、「献血」の割合が 37.6%となっています。

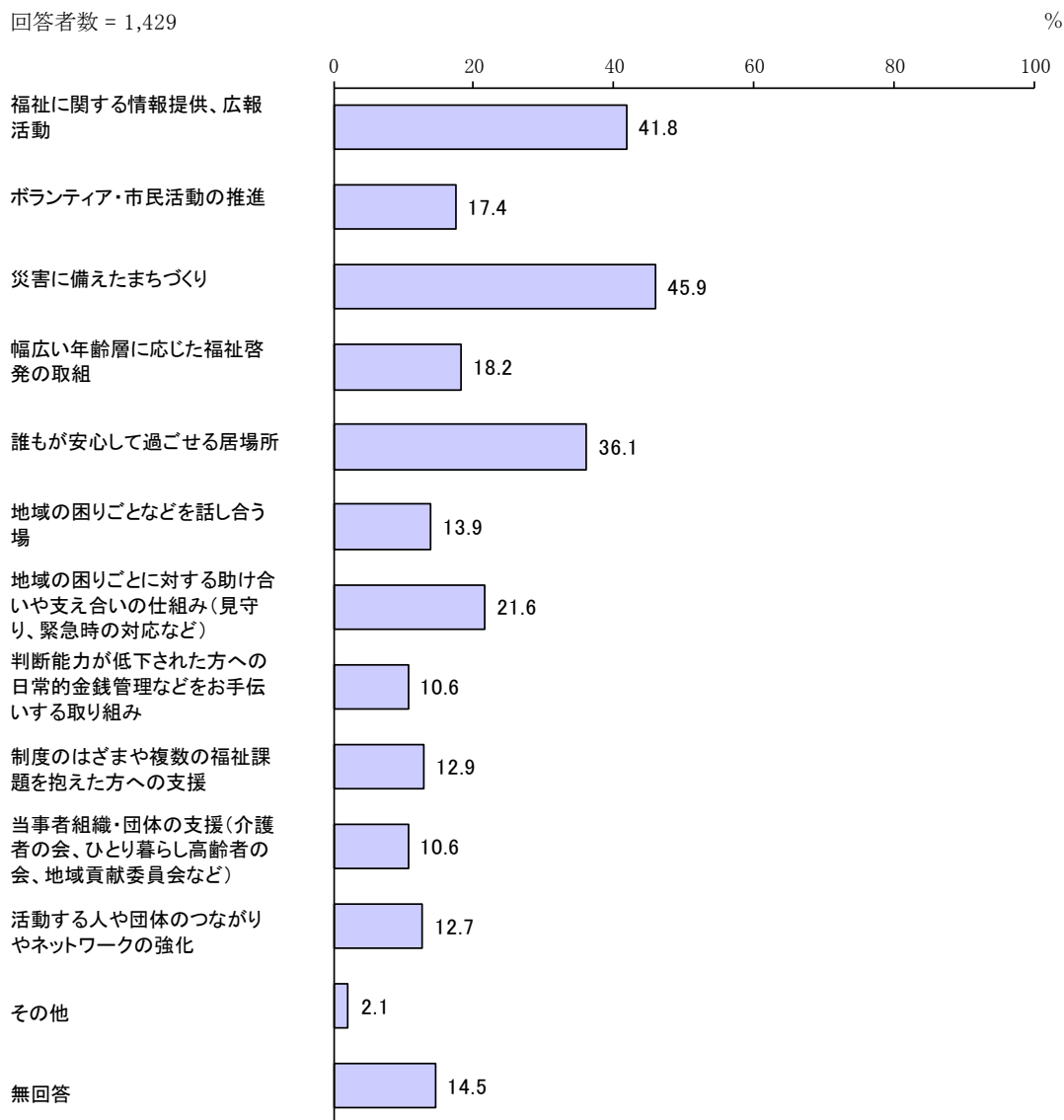
回答者数 = 1,429



問 40 あなたは社会福祉協議会の活動で、今後充実してほしいものはどれですか。
(○はいくつでも可)

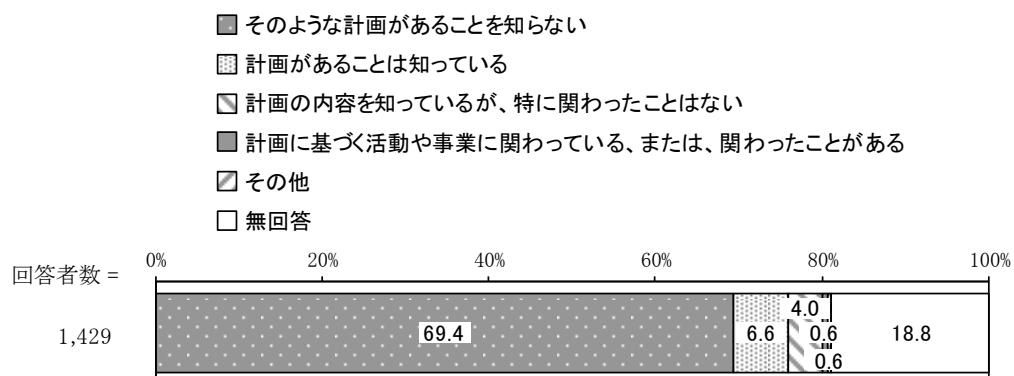
「災害に備えたまちづくり」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「福祉に関する情報提供、広報活動」の割合が 41.8%、「誰もが安心して過ごせる居場所」の割合が 36.1%となっています。

回答者数 = 1,429



問 41 あなたは「みんながつながる地域福祉プラン」(寝屋川市地域福祉計画)を知っていますか。また、計画に基づく活動や事業に関わったことがありますか。
(○は1つ)

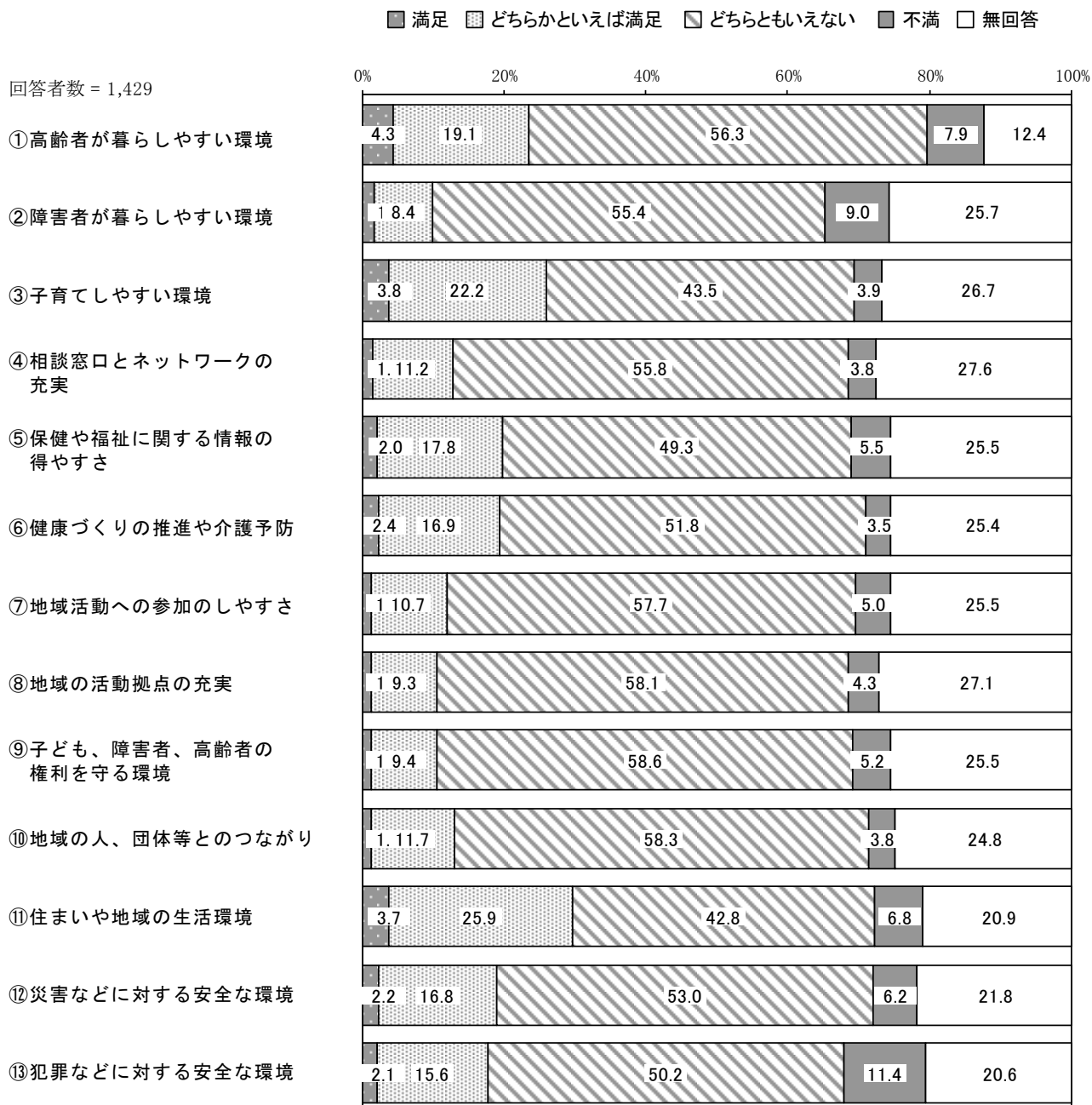
「そのような計画があることを知らない」の割合が 69.4%と最も高くなっています。



問 42 現在お住いの地域での暮らしに関する環境についてどのように感じていますか。
「現在の状況」と「以前（概ね5年前）と比べた状況」についてそれぞれお答え
ください。（○は1つ）

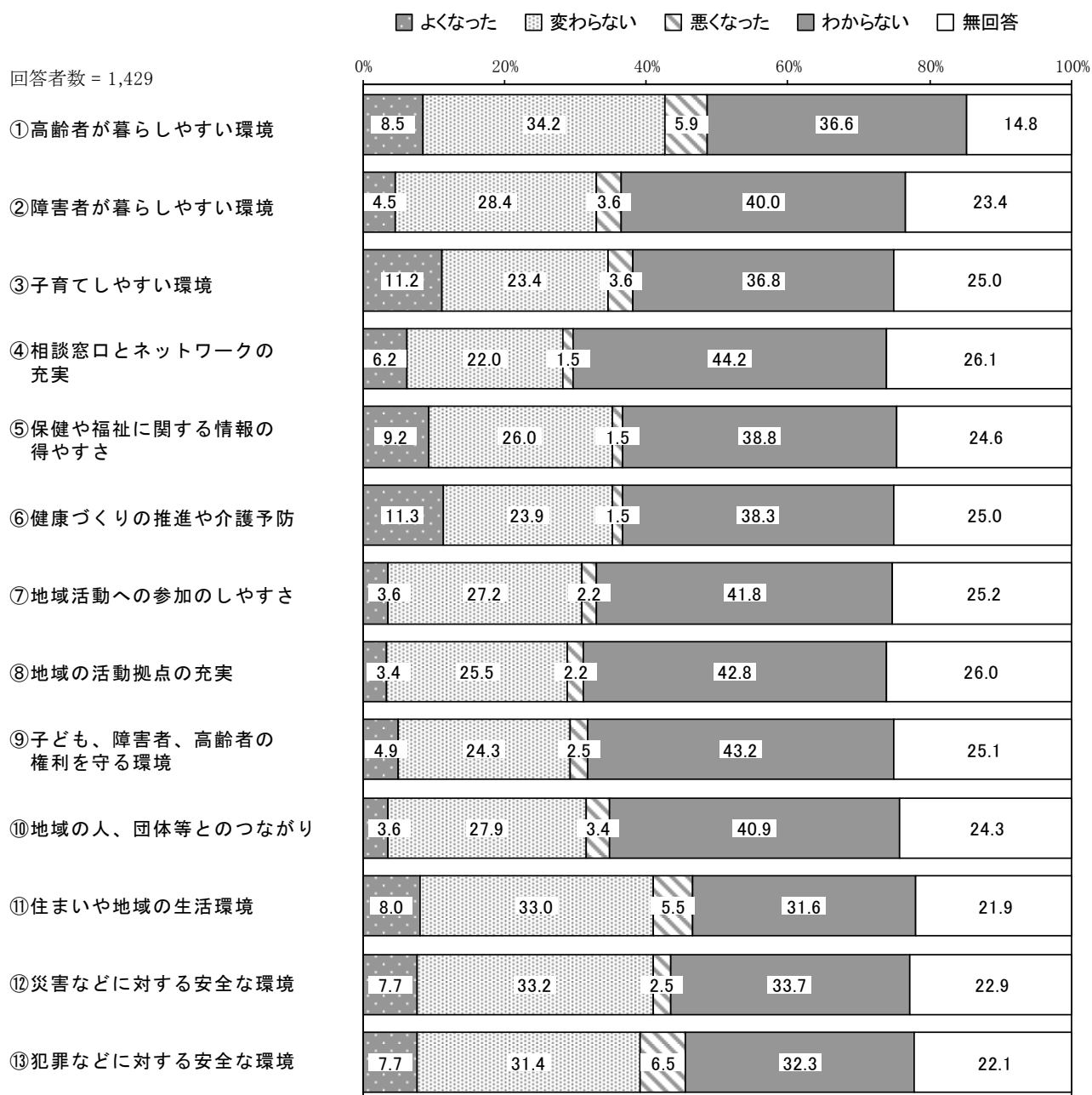
現在の状況

『① 高齢者が暮らしやすい環境』『③ 子育てしやすい環境』『⑪ 住まいや地域の生活環境』
で「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



以前と比べた状況

『③ 子育てしやすい環境』『⑥ 健康づくりの推進や介護予防』で「よくなった」の割合が高くなっています。また、『① 高齢者が暮らしやすい環境』『⑪ 住まいや地域の生活環境』『⑫ 災害などに対する安全な環境』『⑬ 犯罪などに対する安全な環境』で「変わらない」の割合が高くなっています。



問 43 あなたはこれからも寝屋川市に住み続けたいですか。(○は1つ)

「住み続けたい」の割合が61.9%と最も高く、次いで「わからない」の割合が27.8%となっています。

